

スキルス胃癌, びまん浸潤性胃癌, 4 型胃癌は臨床の現場ではほぼ同義に用いられている。これらは幽門腺領域に発生し幽門狭窄所見を呈するタイプと, 今回の特集で取り上げた linitis plastica 型胃癌に大別される。linitis plastica 型胃癌では胃体部の小さな IIC が最終的には leather bottle の形状を来することが多いが, 初期病変を的確に診断することが何よりも大切である。残念ながら今日でも検診の見逃し例や誤診例は日常診療の現場で経験する。粘膜下層から胃壁全層を月の単位で広がり, 粘膜面の変化も乏しく, 手術においては切除ラインの決定に慎重な判断を要する。

本誌では過去に 3 回特集が組まれているが, 今回の企画では 35 巻 7 号 (2000 年) 以降の新たな展開が網羅的に書かれており, データを集積し執筆された先生方の熱意に感謝したい。日常診療における早期診断への情熱と TS-I を含む術前化学療法の確立, さらに分子標的治療の導入により, さらなる治療成績の向上につながることを期待したい。本特集を読まれた方々が 1 例でも多くの linitis plastica 型胃癌の初期病変を見つけ出すことで, 患者さんの幸福に貢献できることを期待してやまない。

胃と腸

5 月号 (第 43 巻・第 6 号) 予 告

発売予定

5 月 25 日

定 価

2,625 円

主題／大腸の新しい画像診断

序 説	大腸の新しい画像診断……………藤田保健衛生大学第二病院・内科	芳 野 純 治
主 題	大腸腫瘍性病変に対する narrow band imaging (NBI) の有用性……………広島大学病院・光学医療診療部	田中 信治・他
	大腸の新しい内視鏡診断—炎症性疾患に対する narrow band imaging (NBI)……………九州大学・病態機能内科学	松本 主之・他
	大腸の新しい内視鏡診断—Fuji intelligent color enhancement (FICE)……………自治医科大学・内視鏡部	富樫 一智・他
	大腸の新しい内視鏡診断—auto fluorescence imaging (AFI)……………旭川医科大学病院・光学医療診療部	佐藤 龍・他
	大腸の新しい超音波診断—造影超音波検査……………川崎医科大学・検査診断学	嶋 二郎・他
	大腸の新しい超音波診断—三次元内視鏡的超音波断層法……………東邦大学医療センター大橋病院・消化器内科	掛村 忠義・他
	CT colonography—大腸癌スクリーニングへの応用を目指して……………国立がんセンター中央病院・放射線診断部	飯沼 元・他
	MR colonography……………埼玉医科大学国際医療センター・消化器外科	細沼 知則・他
	PET (PET/CT) による大腸腫瘍性病変の診断……………獨協医科大学病院・PET センター	村上 康二・他
主題研究	大腸腫瘍性病変に対する endocytoscopy……………昭和大学横浜市北部病院・消化器センター	工藤 進英・他
ノート	新しい注腸 X 線撮影装置—注腸 X 線検査における flat panel detector 搭載 C アーム型 X 線透視装置……………福岡大学筑紫病院・消化器科	津田 純郎・他
	ダブルバルーン大腸内視鏡……………自治医科大学・消化器内科	砂田圭二郎・他
	大腸カプセル内視鏡……………日本医科大学・第三内科	藤森 俊二・他
	自走式大腸内視鏡……………産業医科大学・内視鏡部	芳川 一郎・他
	共焦点大腸内視鏡……………九州大学・消化器総合外科	掛地 吉弘・他

胃 と 腸 (第 43 巻 第 5 号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itc @ igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2008 年 4 月 25 日発行 (毎月 25 日発行)

1 部定価 2,625 円 (本体 2,500 円 + 税 5%)

2008 年年ざめ予約講読料 36,410 円

(増刊号 5,985 円を含む 13 冊) (送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷 (株)

☎ (03) 3813-5001

広告取扱 (有) 文京メディカル

☎ (03) 3817-8036

・早期胃癌研究会は, 当研究会, 早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (株) 医学書院が保有します。

・JCLIS < (株) 日本著作出版権管理システム委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に (株) 日本著作出版権管理システム (電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199) の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ (インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 能藤・山中・天野・塩田・中田